

## 豚部分肉の取引曜日毎の価格と取引重量の分析【要約】

### （目的）

- 当センターの調査により、東京市場の豚枝肉価格と当センター公表の首都圏の豚カット肉「I」・「セット」価格には正の相関が確認された。
- 今回は、枝肉卸売と小売の間にある「豚部分肉」について、曜日毎の各部位の販売動向を明らかにすることを目的。

### （分析の方法）

- 2017年度から2019年度までの3年間の当センター部分肉公表価格について曜日毎の平均値と変動係数を求め、曜日推移の動向を調査。
- 用いたデータは、首都圏取引の豚カット肉「I」（国産豚肉）の価格（重量中央値）と取引重量。

### （結果及び考察）

- 曜日と価格、取引重量の関係について、日曜日と水曜日に大きな特徴。
  - 日曜日： 価格では、「セット」以外の部位が週最高値となり、他の曜日に比べ際立って高い価格。  
取引重量では、すべての部位が週最少値。
  - 水曜日： 価格では、「セット」が週最高値、「かたコース」「ロイン」「ヒレ」が逆に週最安値。  
取引重量では、すべての部位が週で2番目に少ない値。
- 他の曜日における前日からの動きについての特徴。
  - 月曜日： 価格は、「セット」以外の部位が大幅に下落。  
取引重量は、すべての部位が大幅増加。
  - 火曜日： 各部位の価格及び取引重量の動きは、共にまちまち。

木曜日： 価格の動きはまちまち。  
取引重量は、すべての部位が大きく増加。

金曜日及び土曜日： 各部位の価格及び取引重量共に、大きな動きはみられない。

- 価格と取引重量のばらつきは、両方とも、「ヒレ」が一番大きく、「セット」が一番小さい値で推移。
- 当センターの価格は、卸売業者が豚部分肉を小売業の店舗等への納入時のものであり、消費者の購買行動とはタイムラグがあることを考慮しなければならないが、消費者の購買行動や卸売業者の休業日などとの因果関係もあるものと思慮。

【本調査に関する問い合わせ先】

公益財団法人日本食肉流通センター

情報部 石橋 仁

TEL 044-266-1172